



本年4月18日に、小学校6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果概要について、本校児童の学力の定着状況、学習状況、生活習慣等の分析結果や今後の取組を以下の通りまとめましたのでご報告いたします。

調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。このことを十分考慮し、今後の本校の子どもたちの学力向上や学習指導に活かしていきたいと思っております。

### 1、教科についての調査結果

本校6年生の平均正答率は、国語で全国及び三重県の平均正答率を上回り、算数は全国及び三重県の平均正答率を若干上回っていました。



その中からみえてきたことを分析し、今後の子どもたちへの指導や取組に活かしていきます。

教科	結果からみられる、本校の成果として考えられる点（強み）と課題として考えられる点（弱み）	
国語	強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>原因と結果など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。</li> <li>情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。</li> <li>日常使われる敬語を理解している。</li> </ul>
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。</li> <li>文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。</li> </ul>
算数	強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>正三角形の意味や性質について理解できる。</li> <li>( ) を用いた式や、加法と乗法の混合した式の場面と関連付けて読み取ることができる。</li> <li>(2位数) ÷ (1位数) の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考慮することができる。</li> <li>二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。</li> </ul>
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができる。</li> <li>台形の意味や性質について理解している。</li> <li>高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。</li> <li>「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることができる。</li> </ul>

## 2、児童質問紙の結果から

### 《よい傾向の割合が高かった項目》

- 自分にはよいところがある。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 学校に行くのは楽しいと思う。
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。

### 《課題であると思われる項目》

- 家で自分で計画を立てて勉強をしている。
- 学校の授業時間以外に、読書をしている。
- 家に、およそどれくらいの本があるか。



## 3、今後の主な取組

### (1) 授業改善に取り組めます。

- 児童が主体的に思考できる授業にしていくために、意欲をもって取り組める課題の設定や自分の考えと友だちの考えを比べてよりよい考えにたどり着くような課題の設定を行います。
- 文章を読み取る力、文章を要約する力をつけていくようにします。
- 今後も「めあて」「振り返り」の徹底を進めます。

### (2) 学習規律の確立を図ります。

- チャイム着席や授業規律は、全体でも取り組んでいますが、まだまだ徹底できていない部分もあるので、今後も引き続き取り組んでいきます。

1・2年生…20～30分  
3・4年生…30～40分  
5・6年生…50～60分

### (3) 家庭での学習習慣の定着に向けて、協力をお願いします。

- 家庭学習の習慣を身に付けられるよう取り組めます。年度初めには、家庭学習の手引きを配付して、学年に応じてどのくらいの勉強量が必要であることを示していますが、なかなか家庭学習の時間を確保できていない現状があります。
- 家庭学習だけにとどまらず、家庭での読書時間も著しく短い傾向にあります。学校の図書室や名張市の図書館などで本を借りて、家庭読書をすすめていきます。